TOA

# 取扱説明書

# ダイバシティチューナーユニット　WTU-1820

## 概　要

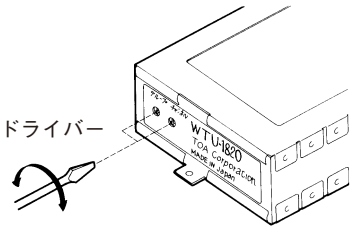
本機は、800 MHz 帯 B 型ワイヤレスシステム専用のダイバシティチューナーユニットです。当社のワイヤレスアンプ、屋外用 PA アンプ、移動用 PA アンプなどに組み込んでお使いください。PLL シンセサイザー方式を採用していますので、30 波の周波数設定が可能です。

## チューナーユニットの組み込みかた

チューナーユニットの組み込みかたは、機種によって異なります。本機を組み込んでお使いになる機器に付属の取扱説明書をお読みください。

## グループ・チャンネル番号の設定のしかた

1. チューナーユニット正面のグループ番号設定スイッチの矢印を、設定したいグループ番号に付属のドライバーで合わせます。
2. 次にチャンネル番号設定スイッチの矢印を、設定したいチャンネル番号に、付属のドライバーで合わせます。




**ご注意**

- ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナーは同じグループ・チャンネル番号に設定してください。
- 同じ場所で 2 本以上のワイヤレスマイクを使うときは、グループはすべて同じ番号に、チャンネルはすべて異なる番号に設定してください。
- グループ 1 ～ 4 は 6 波まで使えますが、グループ 5 は 5 波まで、グループ 6 は 1 波のみ使えます。
- 受信周波数一覧表にないグループ・チャンネル番号に設定しても受信できません。受信周波数一覧表を見て設定し直してください。
- お買い上げ時には B11（グループ 1、チャンネル 1）に設定されています。

## 受信周波数一覧表（下記以外の組み合わせでは使用できません。）

| グループ | チャンネル | 呼称 | 周波数（MHz） | グループ | チャンネル | 呼称 | 周波数（MHz） | グループ | チャンネル | 呼称 | 周波数（MHz） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | B11 | 806.125 | 3 | 1 | B31 | 806.625 | 5 | 1 | B51 | 807.625 |
| | 2 | B12 | 806.375 | | 2 | B32 | 806.875 | | 2 | B52 | 808.125 |
| | 3 | B13 | 807.125 | | 3 | B33 | 807.375 | | 3 | B53 | 808.375 |
| | 4 | B14 | 807.750 | | 4 | B34 | 808.250 | | 4 | B54 | 808.750 |
| | 5 | B15 | 809.000 | | 5 | B35 | 808.625 | | 5 | B55 | 809.625 |
| | 6 | B16 | 809.500 | | 6 | B36 | 809.250 | 6 | 1 | B61 | 807.250 |
| 2 | 1 | B21 | 806.250 | 4 | 1 | B41 | 806.750 | | | | |
| | 2 | B22 | 806.500 | | 2 | B42 | 807.500 | | | | |
| | 3 | B23 | 807.000 | | 3 | B43 | 808.000 | | | | |
| | 4 | B24 | 807.875 | | 4 | B44 | 809.125 | | | | |
| | 5 | B25 | 808.500 | | 5 | B45 | 809.375 | | | | |
| | 6 | B26 | 808.875 | | 6 | B46 | 809.750 | | | | |

### ● 800MHz ワイヤレスマイクチャンネル呼称について

例　B 1 3
ⓐⓑⓒ

ⓐ……800MHz帯を表す
ⓑ……グループ番号を表す
ⓒ……グループ内のチャンネル番号を表す

# トーンスイッチについて

このスイッチ設定を変えるときは販売店にご相談ください。

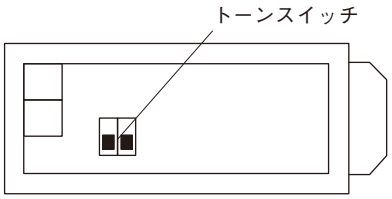
### ●「トーン」のはたらき

ワイヤレスマイクの電源が入っていないときや、ワイヤレスマイクの電源は入っていても妨害電波が強いとき、妨害電波の音声や雑音が聞こえることがあります。
この対策として、ワイヤレスマイクの電波にトーン信号をのせて送信し、ワイヤレスチューナーではトーン信号の含まれていないワイヤレスマイクの電波は、音声を出力しないようにしています。本機はこのトーン信号を 3 種類搭載しており、状況により切り換えることができます。

メ　モ　混信が非常に強い場合はチューナーの出力が混信妨害の影響を受け、トーン信号の周波数を変えても正常に使用できないことがあります。

### ● トーンスイッチの設定のしかた

1. チューナーユニットを引き出し、上面のふたを外します。
2. 基板上のトーンスイッチをボールペンの先などで設定します。
   トーン信号の周波数はスイッチ位置により下表のように変化します。
3. チューナーユニットのふたを閉じ、元の場所に挿入します。（チューナーユニットの引き出しや挿入は、本機を組み込んでお使いになる機器に付属の取扱説明書を参照してください。）




| スイッチ位置 | 1 ■■ 2 OFF | 1 ■■ 2 OFF | 1 ■■ 2 OFF | 1 ■■ 2 OFF |
|---|---|---|---|---|
| トーン信号周波数 | B1、B3 グループ 32.768 kHz<br>B2、B4 グループ 32.718 kHz<br>B5、B6 グループ 32.818 kHz | すべてのグループ 32.718 kHz | すべてのグループ 32.768 kHz | すべてのグループ 32.818 kHz |

**ご注意**

- トーンスイッチを切り換える際、スイッチ以外の部品には触れないでください。故障や動作不良を起こすことがあります。
- ワイヤレスマイクとチューナーユニットは、グループ・チャンネル番号およびトーン信号の周波数がそれぞれ一致しないと正しく受信できません。
- お買い上げ時はトーンスイッチの位置は 1、2 ともに「OFF」の位置に設定しています。
- この機能は、トーンスイッチのついているワイヤレスマイクとチューナーユニットの組み合わせでのみ使用できます。トーンスイッチのついていない機器の組み合わせでは、スイッチ 1、2 ともに「OFF」の位置で使用してください。

# 仕　様

| | |
|---|---|
| 電源電圧 | DC10 V |
| 消費電流 | 120 mA 以下 |
| 受信周波数 | 806.125 ～ 809.750 MHz（30 波のうち 1 波） |
| 受信方式 | スーパーヘテロダイン方式 |
| ダイバシティ方式 | スペースダイバシティ方式 |
| アンテナ入力インピーダンス | 50 Ω |
| 受信感度 | SN 比 25 dB 以上（10 dB μ V 入力、変調周波数 1 kHz、± 4.8 kHz 偏移） |
| スケルチ感度 | 16 dB μ V |
| S　N　比 | 64 dB 以上（JISA カーブ使用） |

| | |
|---|---|
| 残留雑音 | 16 μ V 以下（JIS　A カーブ使用） |
| 出力 | 0 dBV ± 2 dB（38 kHz 偏移時、負荷 4.7 k Ω以上） |
| 歪率 | 3%以下（60 dB μ V 入力） |
| 使用温度範囲 | –10 ～ +50℃ |
| 寸法 | 60（幅）× 25（高さ）× 139（奥行）mm |
| 質量 | 130 g |

### ● 付属品

設定ドライバー ..... 1
カラーマーク（6 色）..... 1

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。


**TOA お客様相談センター**

商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。
受付時間　9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル（固定電話専用）
**0120-108-117**
ナビダイヤル　0570-064-475（有料）
FAX　0570-017-108（有料）
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

TOA ホームページ　https://www.toa.co.jp/

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。



当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。



TOA株式会社

133-07-00205-00